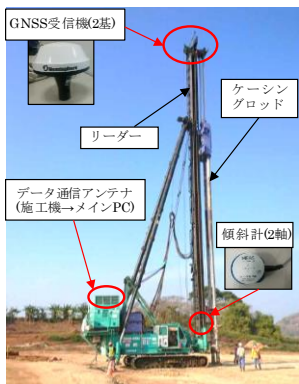


杭・地盤改良施工情報可視化システム

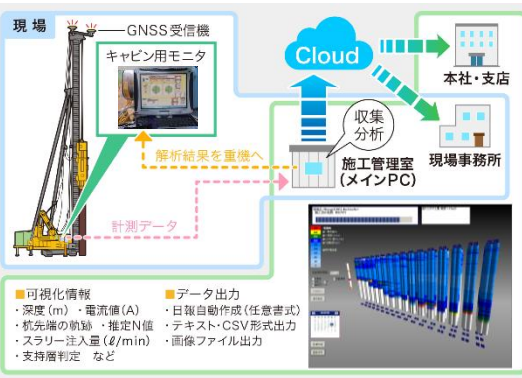
3Dパイルビューアー

システムの特徴

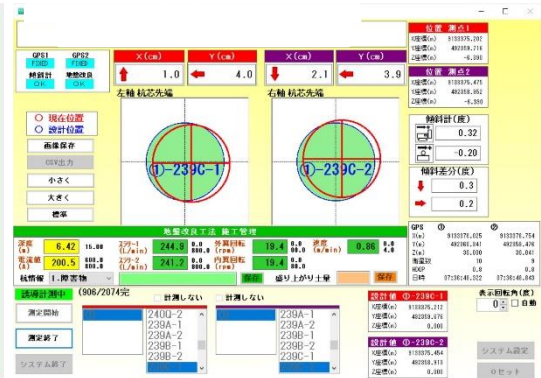
杭・地盤改良工事は、見えない地中に造成されるため施工状況を正確かつタイムリーに把握することが重要となります。『3Dパイルビューアー』は、施工情報をリアルタイムに3次元で可視化、管理することが可能なシステムです。また、地中において無線通信可能な傾斜計センサーを用いた「大深度位置計測システム」との連携により地盤改良における地中の先端位置を高精度に把握することができます。



施工機械



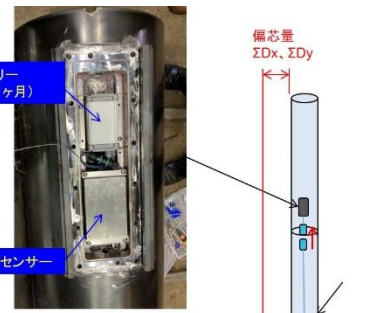
システム構成



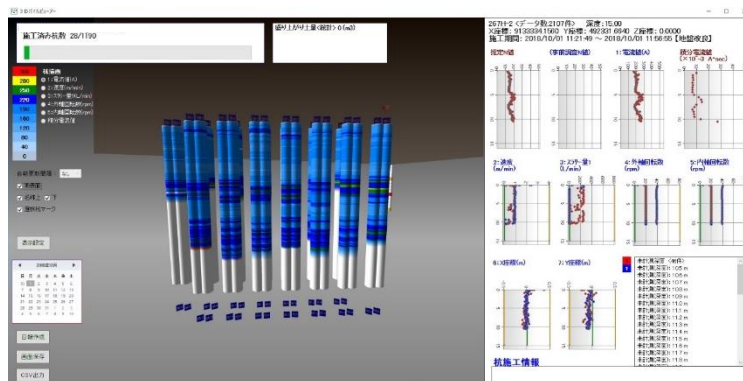
位置誘導機能 (キャビンモニター)

システム適用による効果

- ・位置誘導機能による出来形確保
- ・クラウドによる施工状況の共有
- ・地盤情報の取得により設計との差異把握
- ・地盤情報可視化により次施工へのフィードバックが可能
- ・データ管理や帳票作成の省力化



センサー設置状況 (ケーシンググロッド各1カ所)



深層混合処理工法 (CDM2軸) の例

計測原理 (大深度位置計測システム)



お問い合わせ：
技術研究所 土木研究部
(電話 029-858-8813)